No. 06 粟崎未来共創通信

令和7年 4月21日

【発行元】金沢市危機管理課被災地区復旧推進室
〒920-8577　TEL 076-220-2362
金沢市柿木畠1番1号

～ 新年度のご挨拶 ～

令和7年度は、被災地区復旧推進室の体制を強化し、「地下水位低下工法」による本格的な液状化対策事業を着実に進めていきます。

今回は、**今年度の事業内容について、ご紹介させていただきます。**

引き続き、住民の皆様に寄り添い、一日も早い能登半島地震からの復旧を目指し、取り組みます。どうぞよろしくお願いいたします。

被災地区復旧推進室

◆ 地下水位低下実証実験

実際に液状化対策として道路下に敷設する集水管を粟崎小学校敷地内に設置し、地下水位低下工法の効果と影響を確認するものです。各種観測を行い、周辺の地盤沈下の確認や地下水位の低下状況を検証します。現在、集水管の設置工事が完了し、3月31日から実験を開始しており、10月末まで実施予定です。

〈**地表面沈下観測、模擬家屋沈下観測**〉

・地下水位の低下による地表面の沈下量を観測しています。

・鉄板を積み重ねて設置した模擬家屋（一般住宅相当の重量）の沈下や傾きを観測しています。

〈**地下水位観測、水量観測**〉

・周辺の地下水位が、どの程度低下するか自動計測器により観測しています。

・地下に設置した集水管から排出される水量を観測しています。



地下水位低下状況（立坑内）



地下水位低下状況（管口）

◆ 液状化対策現場見学会の開催

日　時：令和7年5月24日（土）11:00～14:00（予定）

場　所：粟崎小学校敷地内（緑地、体育館）

内　容：液状化対策の説明、模型を用いた液状化実験、防災学習（非常食試食等）

※詳細な内容については、後日、別途お知らせします。

◆ 詳細設計（液状化対策・道路復旧、上下水道復旧）

実証実験の結果を検証し、より効果的な集水管の配置を検討していきます。また、昨年度お知らせした道路高に合わせた道路及び上下水道の詳細設計を行います。

◆ 地籍（土地境界）の調査

液状化により移動した土地境界の確認作業を進めていきます。

※詳細な内容については、後日、対象となる土地所有者の方へお知らせします。

◆ 金沢市被災宅地等復旧費補助金交付制度

引き続き、宅地に関する復旧工事費等に要する費用を補助します。

詳細につきましては、右記二次元コードから金沢市公式HPをご覧ください。

◆ 現地相談窓口の開設

土地境界の確認や宅地等復旧の相談について、きめ細やかな対応を行うために、ものづくり会館に「粟崎地区復旧支援相談窓口」を開設する予定です。

◆ スケジュール

項目	R6	R7	R8以降
液状化対策	・対策工法の決定 地下水位低下工法	・詳細設計（液状化対策、道路復旧、上下水道復旧）	・対策工事
実証実験	・集水管 設置工事	・現場見学会 ・観測（地表面沈下量、地下水位等）	
地籍の調査		・土地境界確認（液状化被害範囲）	
宅地等 復旧補助	・金沢市被災宅地等復旧費補助金交付制度 ・金沢市被害対策資金融資		